

多様な衛星を活用した自然環境変化やリスクの検出・分析手法とプラットフォームの開発

事業概要（フェーズ 1）

内容

多様な衛星データやGISデータによる自然環境の変化の検出手法と分析手法、および利活用のためのプラットフォームを開発する。

背景・経緯

生物多様性の保全、「ネイチャーポジティブ」の実現に向けては、自然環境や生態系の効率的かつ迅速な把握により、気候変動や気象災害、人間活動によって引き起こされる損失を食い止めることが喫緊の課題となっている。

狙い、波及効果

TNFDを通じた自然資本等に関するリスクや機会の適切な評価及び開示の効率化・システム化や、違法伐採、石油流出事故、発電所等の温水の排出、海洋酸性化、赤潮、山火事、火山噴火、海洋プラスチック等、より広範囲かつ、迅速的な変化の検出を実現する。

事業化

「気候リスクへの対応」、「社会変革・行動変容」、「温室効果ガス排出削減効果」、「一次産業の省力化」、「裾野の拡大、人材教育への寄与」等の各分野での事業化を計画している。

株式会社アークエッジ・スペース

本社所在地	東京都江東区有明1-3-33 ドーム有明ヘッドクォーター3階
設立／資本金	2018年設立/資本金1億円
従業員数	113名（2024年7月現在）
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・超小型衛星の設計・製作及び運用サービスの提供 ・超小型衛星によるコンステレーション構築 ・超小型衛星関連のコンポーネント・ソフトウェアの提供 ・衛星管制用地上局の運用サービスの提供 ・教育・コンサルティング業務 等

